

う。機敏さ、柔軟さなどは家族みんなの協力です。育てあげておきた
ものです。

楽しいイメージを

「そんなことではお友だちに笑われますよ」などと入園はおく
ればせの躰の条件によく使われます。しかし、これが度をこす
と、折角の楽しい入園のイメージはこわされてしまいます。今か
ら、入園後の楽しい生活をなるべく話題としてとりあげ、お子さ
んの心に期待の芽がふくらむよう心掛けておきましょう。

(関東通信病院)

石川 礼子

入園式の朝、お母様方に手を引かれ、あなた方はやって来る。

初めて受け持つあなた方を、私はどのように迎えますよう。

四月から始まる新しい生活に言い知れぬ期待と不安を抱きなが
ら、今、私は実習に励んでいます。

初めて四歳のクラスに実習に行った日に、私の靴を隠してニコ
ニコと笑いながら、「ほくたちの仲間になる？」と尋ねたY君た

ち。小さな子どもたちとの出会いは、いつも私に何かさわやかな
余韻を残してくれました。

一生懸命、机を拭いてくれたながら、「おつくえさん、うれしい
っていつてる？」と尋ねた三歳のSくん。

私の姿を見つけて、まわらぬ舌で「せんせえー」と精一杯大き
な声を出して呼んでくれたJくん。

私の心が、私の言葉が、そのまま一人一人の子どもに返ってい
く……。そのことに驚き、私は非常に嬉しさと共に怖さを感じた
ものでした。小さな子どもたちとのふれあいの中で教えられる真
実の数々……。そして大切にしたい子どもの気持ち。

殊に愛育会の子どもたちとの出会いは、目先の保育技術にとら
われ、その真髄を忘れていた私に、大切なことを教えてくれまし
た。

知恵遅れと呼ばれる子どもたちの多くは、一生懸命話しかける
私の言葉に、言葉で対応はしてくれません。けれども、その心は
まっすぐに私の心を見抜き、私が額に汗して精一杯その子とわか
わった時、初めてそれに応え、私を信頼し、身を寄せてくれるの
です。

いつもはあまり一緒に遊んだことのなかったN君と、疲れて翌

日体が痛む程、思いつきりトランポリンをした後のこと、いつもとは違った親しさを寄せてくれる彼が、なんと可愛く思われたことでしょうか。

子どもたちの中にいて、子どもたちと共にいる。その心が一緒に動いていると感じられた時、この時こそ子どものご心が心底可愛いと思え、その子の気持ちをわかってあげられる時ではないでしょうか。と同時に、母親を信頼しきって身をまかせている赤ん坊のように、自分をこれ程までに信頼しきってくれる者を持つということでは、私にとって深い喜びであり、人間にとっても大切なことではないでしょうか。

私の友人の幾人かは母親になりました。自分の赤ん坊を抱いた時の、あの自信に満ちた笑顔をあなた方は見たことがありますか？ 倉橋惣三選集の第三巻に、「母の誕生・母の成長」という項があります。小さな生命をこの世に送り出し、子の成長と共に成長していく母親の姿は、目を見張るばかりです。

この正月に母が風邪で寝込み、そのおかげで、日々の家事労働の中に見られる母の心遣いに改めて気付かされました。

子を想う母のこまやかな心遣い……。これこそ幼稚園の先生に与っては必要なものではないでしょうか。

四月からは何もかもが新しい新米の先生です。あなた方のはしやぎまわる声を聞き、あなた方のいきいきとしたすばらしい笑顔に出会える日を楽しみに待っています。

(お茶の水女子大学)



今年もひき続きカットは、中島英子さんをお願いします。
一月号、二月号、三月号、四月号とご覧になってきて、皆様、中島さんの意図がおわかりでしょうか。

「トビラは今年生まれたばかりの子どもの子とをテーマに、十二月成長させてみようと思っているのですが、始めてみたら思ったよりむずかしいのです。目次のところは『あそび用具』なのですけれど、ひなびたものだけという限度イメージがあるようです」というお便りをいただき、なるほどと思いました。

来月号からのカットがいちだんと楽しみなものになりました。

(編集部)